

-----8月27日-----

2018年

※ 今週のアウトルック (8/27~8/31)

先週は通貨ペアごとに状況はまちまちですが、円安が進みました。

この所の底値からの反転と、FRBのパウエル発言への期待感からドルの買い戻しとリスクオンの動きが主流となり、円安基調がやや鮮明となりつつあります。

今週は、クロス円を中心とした円安基調がどこまで持続できるかが、まずは注目されそうです。

先週のドル円は、FRBのパウエル発言への期待感からドルの買い戻しが進みましたが、発表後はややドル売りに傾いています。

今週は、過度な期待感からの修正がどの程度で終わるのか、111.5円付近から112円あたりのレジスタンスをブレイクすることができるのかが、まずは注目されそうです。

ドル円の予想レンジは110円から112円です。

ユーロ円は先週、大きく円安が進んでいます。週末には129円台に到達しました。

トルコリラの下落が、ひとまず安定したことで、買い安心感につながっているようです。

今週は、130円台に乗せることができるかがまずは注目されそうですが、一度利益確定が進み、128円台まで戻す可能性がやや高いようにも思います。

ユーロ円の予想レンジは127円から131円です。

ポンド円は140円以下への下落は回避したようですが、円安の流れにはいま一つ乗り切れていない様子です。143円付近での停滞が長引いた場合には、140円以下を目指す勢いが再び活発化する可能性が出てくるように思います。

ポンド円の予想レンジは139円から147円です。

上海株の下落基調はひとまず収まったようですが、米中貿易摩擦関係の要人発言からは、相変わらず目が離せず、本格的な円安ドル高の流れ到来とは、まだ言い切れないように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。